

SDGs の達成に貢献する福岡北九州高速道路公社の取組み

福岡北九州高速道路公社は、基本理念において、「安全・円滑な都市高速道路ネットワークを運営 することにより、経済の発展、環境の改善及び生活の向上に貢献する」ことを掲げ、事業を行っています。

SDGs は、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であり、地球上の「誰一人取 り残さない(leave no one behind) にとを誓っています。

福岡北九州高速道路公社は、SDGs の趣旨に賛同し、都市高速道路という社会インフラの建設・ 管理を担う中で、基本理念に基づく事業活動を通して SDGs の達成に貢献していきます。

基本理念

福岡・北九州両都市圏における安全・円滑な都市高速道路ネットワークを運営することにより、 都市圏内外の人と物の交流を促進し、経済の発展、環境の改善及び生活の向上に貢献します。

経営理念 -基本理念を実現するための経営の基本方針-

お客様第一

お客様に満足いただける、安全・安心・円滑な質の高い都市高速 道路サービスを提供します。

社会的責任

高い倫理観を持ち、都市高速道路の専門家集団としての総合力を 発揮して、お客様や地域の皆様に信頼される組織を目指します。

安定した経営

健全かつ効率的な経営により、将来にわたり良好な都市高速道路 サービスを提供します。

主な取組項目に対し、SDGsの各ゴールとのつながりを明確にして 事業を推進することで、SDGs の達成に貢献します

SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT GOALS





8 働きがいも 経済成長も























∢≣≯







SDGs とは

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは, 2001 年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として, 2015 年 9 月の国連 サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続 可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載され た,2030年までに持続可能でよりよい世界を目 指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲット から構成され, 地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind) 」ことを誓っています。 (外務省 HP より)